

18歳意識調査

「第25回 - 新型コロナウイルスと社会 -」詳細版

日本財団 2020年5月27日

目次

調査概要	3
新型コロナウイルス感染拡大についての不安	5
新型コロナウイルスの情報について	6
情報との向き合い方	7
外出自粛要請に応じたか	8
外出自粛要請に応じた理由	9
外出自粛要請に応じなかった理由	10
感染防止にもっとも重要と考えること	11
外出自粛要請を日本人は軽く受け止めていると思うか	12
各国と日本でどんな違いがあったと思うか	13
休校や入学式・卒業式の縮小や中止について	14
休校や入学式・卒業式の縮小や中止について 回答理由	15
新型コロナウイルス感染拡大を防止する上で重要だと思うもの	17
新型コロナウイルス感染の収束後、社会は変わると思うか	18
新型コロナウイルス感染の収束後、変わると思う点	19
変わるべきと思う点	20
変わるべきと思う点 回答理由	21
日本はどう変わるべきか	23
どのような社会を目指したいか	24

調査概要 「18歳意識調査」 -新型コロナウイルスと社会-

調査対象 全国の17歳～19歳男女

回答数 1000
※下記の割付にて回収

	17歳	18歳	19歳	計
男性	166	167	167	500
女性	166	167	167	500
計	332	334	334	1000

調査除外 下記の関係者は調査から除外
印刷業・出版業/マスコミ・メディア関連/
情報提供サービス・調査業/広告業

実施期間 2020年4月21日（火）～4月23日（木）

調査手法 インターネット調査

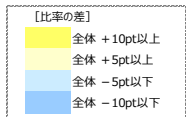
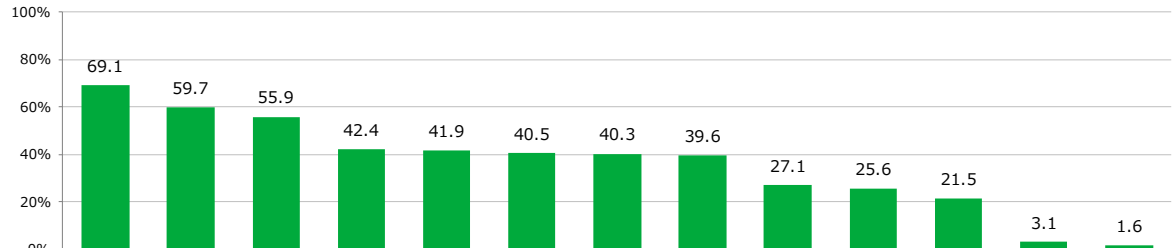
※注記：本編の図表の数値は、小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100%とはならない。

詳細

新型コロナウイルス感染拡大についての不安

- 新型コロナウイルス感染拡大についての不安は、「いつ収束するかわからない」(69.1%)が最多。
- 次いで「自分も感染するかもしれない」(59.7%)、「休校により教育・進学・就職に影響が出る」(55.9%)と続く。

Q 新型コロナウイルス感染拡大にどのような不安を持っていますか。(複数回答)



全体		(n=1000)	69.1	59.7	55.9	42.4	41.9	40.5	40.3	39.6	27.1	25.6	21.5	3.1	1.6
性別	男性	(n=500)	63.4	54.2	50.2	37.6	38.0	35.6	40.6	36.6	27.8	24.2	21.6	4.6	0.8
	女性	(n=500)	74.8	65.2	61.6	47.2	45.8	45.4	40.0	42.6	26.4	27.0	21.4	1.6	2.4
新型コロナウイルス感染拡大に不安はあるか	ある	(n=969)	71.3	61.6	57.7	43.8	43.2	41.8	41.6	40.9	28.0	26.4	22.2	0.0	1.7
	ない	(n=31)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
新型コロナウイルスの情報を積極的に得ようとしているか	得ようとしている	(n=813)	72.2	62.2	57.1	46.6	45.4	41.6	43.4	42.4	28.5	27.7	22.0	1.5	1.2
	得ようとしていない	(n=187)	55.6	48.7	50.8	24.1	26.7	35.8	26.7	27.3	20.9	16.6	19.3	10.2	3.2
外出自粛要請に応じたか	全く外出していない	(n=297)	64.0	56.9	54.9	42.1	40.7	37.4	35.0	37.4	24.2	21.9	19.5	4.0	2.0
	不要の外出を避け8割程度、接触を削減した	(n=489)	74.0	62.4	57.7	45.6	44.2	41.1	43.8	40.5	27.4	27.4	22.9	1.6	1.4
	人と接触は普段の半分程度になった	(n=88)	60.2	60.2	53.4	27.3	38.6	35.2	35.2	42.0	26.1	25.0	17.0	3.4	0.0
	避けられない用事などで外出した	(n=98)	72.4	62.2	55.1	45.9	43.9	50.0	44.9	44.9	35.7	28.6	23.5	2.0	2.0
	普段どおり、外出した	(n=28)	53.6	32.1	46.4	25.0	17.9	46.4	35.7	21.4	25.0	25.0	25.0	21.4	3.6
	8割以上接触を削減した	(n=786)	70.2	60.3	56.6	44.3	42.9	39.7	40.5	39.3	26.2	25.3	21.6	2.5	1.7
外出自粛要請に応じた計	外出自粛要請に応じた計	(n=874)	69.2	60.3	56.3	42.6	42.4	39.2	39.9	39.6	26.2	25.3	21.2	2.6	1.5
	外出自粛要請に応じなかった計	(n=126)	68.3	55.6	53.2	41.3	38.1	49.2	42.9	39.7	33.3	27.8	23.8	6.3	2.4
外出自粛要請を日本人は軽(受け止めている)と思うか	そう思う	(n=756)	71.4	61.2	57.3	44.2	42.7	41.5	40.1	41.9	28.8	26.6	22.1	1.5	2.1
	そうは思わない	(n=133)	57.1	52.6	51.9	35.3	42.1	39.1	41.4	33.1	21.1	24.8	21.8	5.3	0.0
	わからない	(n=111)	67.6	57.7	51.4	38.7	36.0	35.1	40.5	31.5	22.5	19.8	17.1	11.7	0.0
休校や入学式・卒業式の縮小や中止	やむを得ない	(n=910)	70.3	61.5	56.3	43.3	43.2	40.3	41.5	40.3	27.6	25.8	21.3	2.1	1.5
	通常通り実施すべき	(n=32)	50.0	31.3	46.9	28.1	15.6	50.0	15.6	28.1	21.9	25.0	15.6	9.4	0.0
	わからない	(n=58)	60.3	46.6	55.2	36.2	36.2	37.9	34.5	34.5	22.4	22.4	27.6	15.5	3.4
新型コロナウイルス感染の収束後、社会は変わると思うか	変わる	(n=670)	70.0	61.0	57.8	46.6	42.7	41.5	43.9	41.0	27.0	28.1	23.4	1.5	1.6
	変わらない	(n=146)	63.0	52.7	53.4	30.8	36.3	46.6	31.5	36.3	30.8	21.2	18.5	4.1	2.1
	わからない	(n=184)	70.7	60.3	51.1	36.4	43.5	32.1	34.2	37.0	24.5	20.1	16.8	8.2	1.1
今回のような危機に対し、日本はどう変わるべきだと考えるか	政府が強い対策を打ち出す権限を持つ	(n=278)	68.0	53.2	47.8	38.1	33.5	39.6	35.3	35.3	25.2	24.5	21.6	4.0	2.5
	国民一人ひとりが自分を守る意識を持つ	(n=581)	68.2	62.7	58.7	41.5	44.9	41.7	40.6	41.0	25.5	24.8	20.7	1.9	1.0
	官民一体となった協力態勢の確立	(n=130)	73.8	58.5	58.5	53.1	45.4	36.2	49.2	43.1	36.9	30.8	23.8	6.9	0.8

新型コロナウイルスの情報について

- 81.3%の人が情報を積極的に得ようとしていると回答。
- 外出自粛要請に応じなかった層では、情報を積極的に得ようとしている割合が65.1%と、自粛要請に応じた層に比べて少ない。

Q 新型コロナウイルスの情報を積極的に得ようとしていますか。

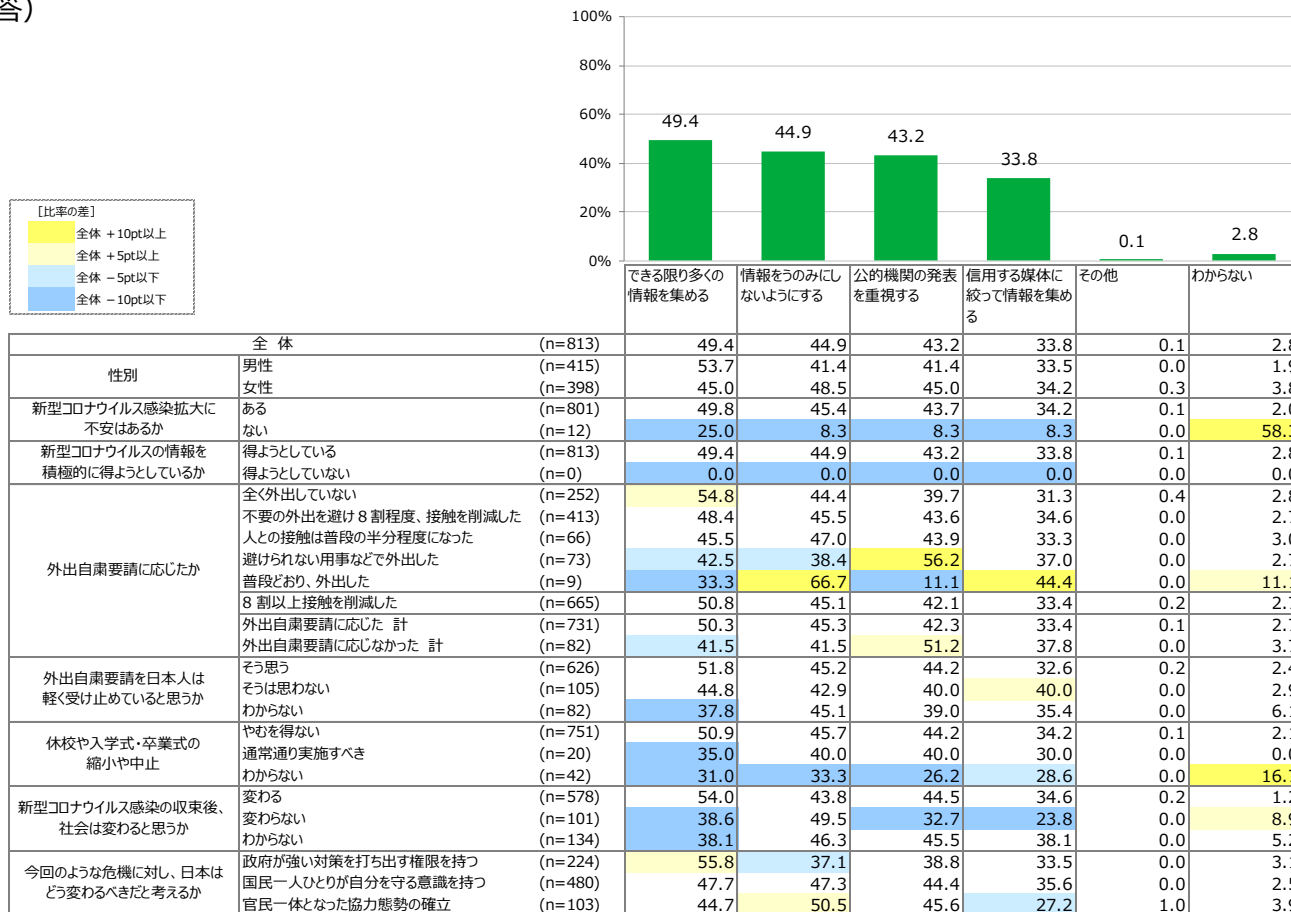


情報との向き合い方

- 情報との向き合い方は「できる限り多くの情報を集める」(49.4%)が最多。
- 次いで「情報をうのみにしないようにする」(44.9%)、「公的機関の発表を重視する」(43.2%)と続く。

■新型コロナウイルスの情報を積極的に得ようとしているか「はい」回答者

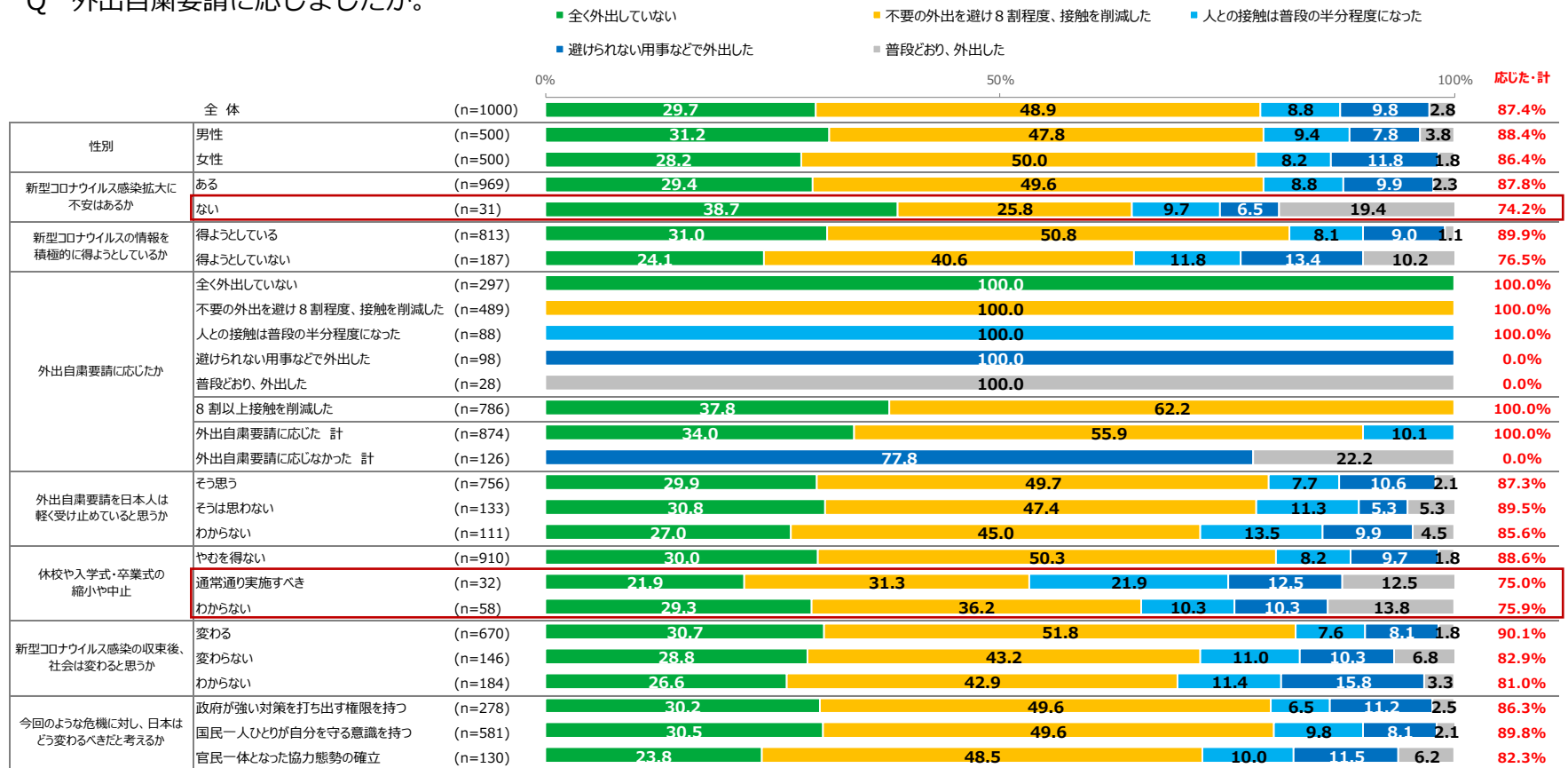
Q 情報の氾濫に伴い無用な混乱や不安が広がる事態も見られます。どのように情報と向き合っていこうと思いますか。(複数回答)



外出自粛要請に応じたか

- 「全く外出していない」(29.7%)、「不要の外出を避け8割程度、接触を削減した」(48.9%)、「人との接触は普段の半分程度になった」(8.8%)を合わせ、87.4%の人が外出自粛要請に応じた結果となった。
- 感染拡大に不安は「ない」と回答した層は「普段どおり、外出した」が19.4%と多い。また、休校や入学式・卒業式について「通常通り実施すべき」「わからない」と回答した層も、「普段どおり、外出した」が1割以上となった。

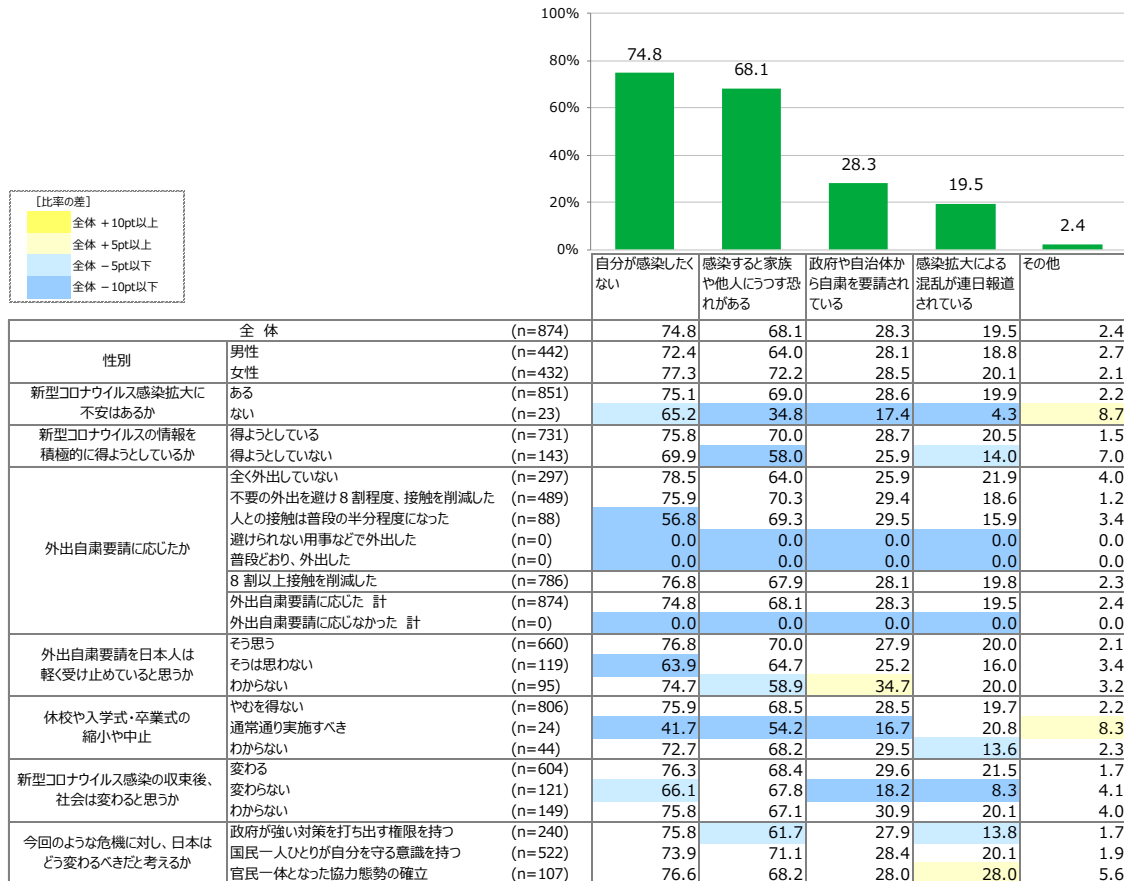
Q 外出自粛要請に応じましたか。



外出自粛要請に応じた理由

- 外出自粛要請に応じた理由は「自分が感染したくない」(74.8%)が最多。次いで「感染すると家族や他人にうつす恐れがある」(68.1%)と続く。

- 「全く外出していない」「不要の外出を避け8割程度、接触を削減した」「人との接触は普段の半分程度になった」回答者
 Q 前問で外出自粛要請に対して「全く外出していない」「不要の外出を避け8割程度、接触を削減した」「人との接触は普段の半分程度になった」と答えた理由をお選びください。(複数回答)

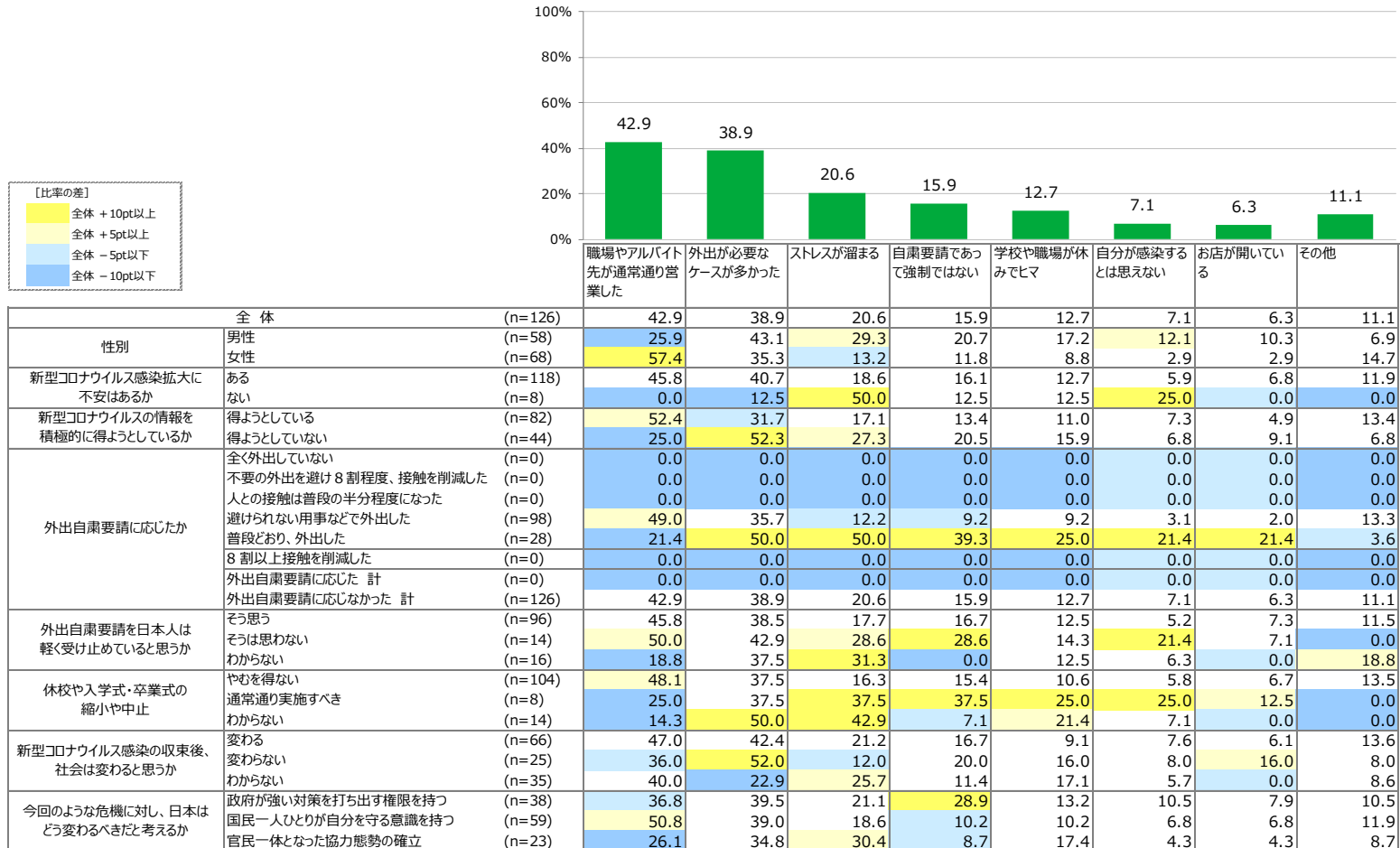


外出自粛要請に応じなかった理由

- 応じなかった理由は「職場やアルバイト先が通常通り営業した」(42.9%)が最多。

■ 「避けられない用事などで外出した」「普段どおり、外出した」回答者

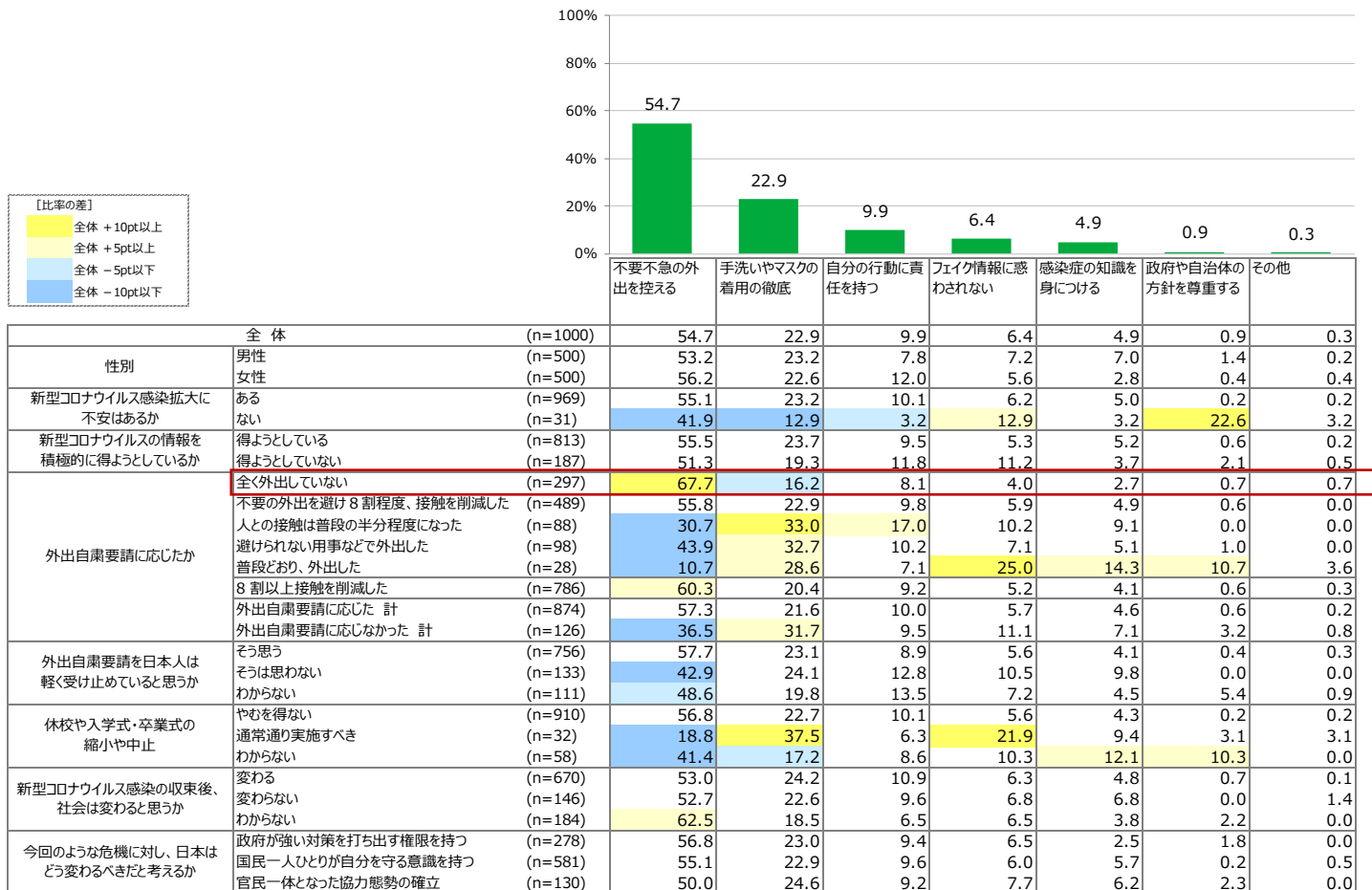
Q 前問で外出自粛要請に対して「避けられない用事などで外出した」「普段どおり、外出した」と答えた理由をお選びください。(複数回答)



感染防止にもっとも重要と考えること

- 感染防止にもっとも重要と考えることは「不要不急の外出を控える」(54.7%)が最多。
- 外出自粛要請に対して「全く外出していない」と回答した層は「不要不急の外出を控える」が67.7%と、他の層に比べて、より重要視している。

Q 感染防止にもっとも重要と考えることは何ですか。(単一回答)



外出自粛要請を日本人は軽く受け止めていると思うか

- 75.6%の人は、日本人は外出自粛要請を軽く受け止めていると考えている。
- 休校や入学式・卒業式について「通常通り実施すべき」と回答した層は「そう思わない」が40.6%と多い。

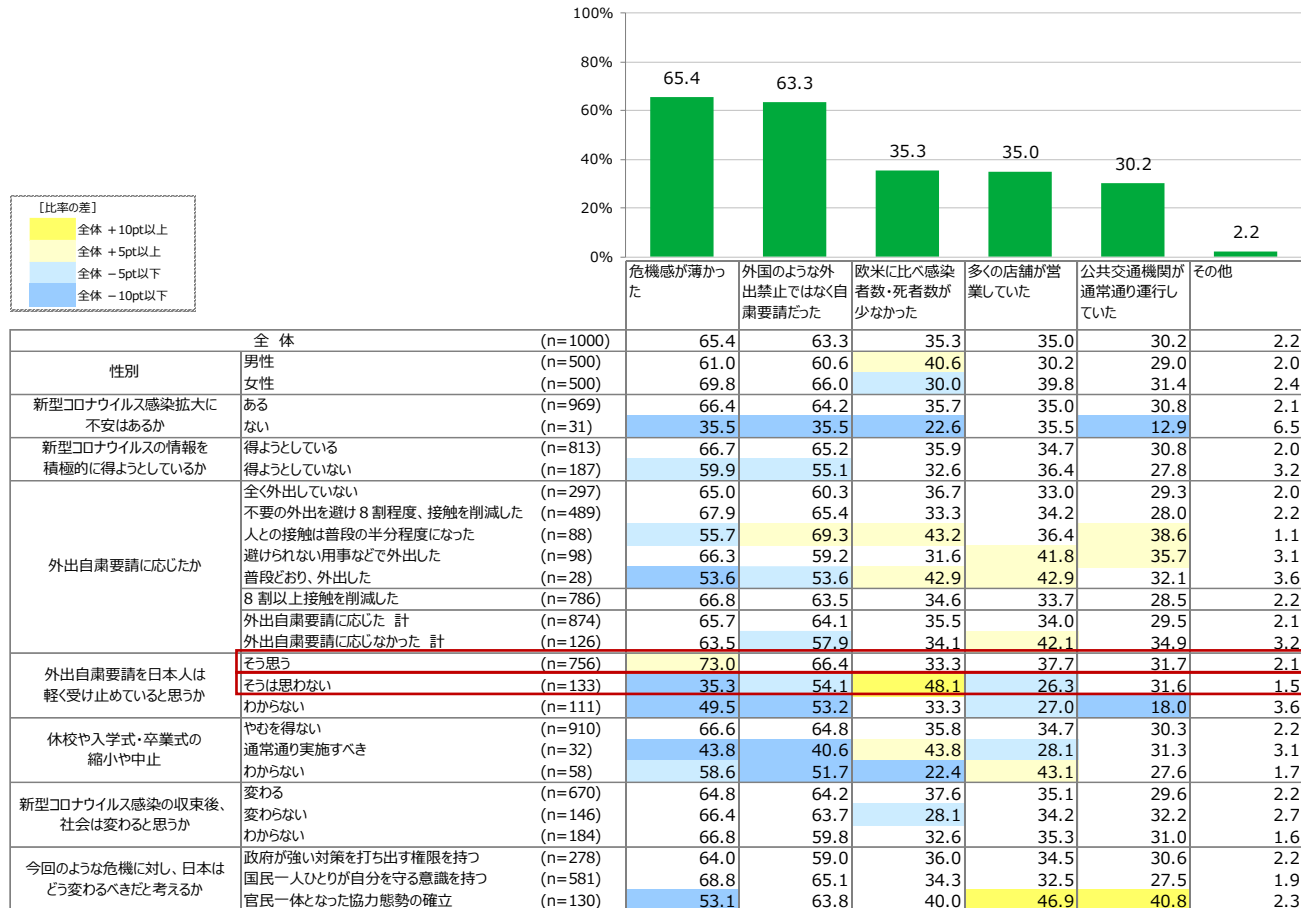
Q 政府や自治体の外出自粛要請を、日本人は軽く受け止めているとの指摘があります。どう思いますか。



各国と日本でどんな違いがあったと思うか

- 各国との違いとして多かった回答は「危機感が薄かった」(65.4%)、「外国のような外出禁止ではなく自粛要請だった」(63.3%)。
- 外出自粛要請を日本人は軽く受け止めていると思うと回答した層は「危機感が薄かった」が73.0%と多い。また、軽く受け止めていると思わない層は「欧米に比べ感染者数・死者数が少なかった」が48.1%と、他の層に比べ多い。

Q 各国と日本でどんな違いがあったと思いますか。(複数回答)



休校や入学式・卒業式の縮小や中止について

- 休校、式典の縮小や中止の決定について「やむを得ない」と考えている人が91.0%を占める。
- 「通常通り実施すべき」は3.2%。

Q 地域によって休校、入学式・卒業式の縮小や中止が決定されました。以下から、考えに近いものを選択してください。



休校や入学式・卒業式の縮小や中止について 回答理由 1/2

- ・「やむを得ない」理由は「自分が卒業する側だったので通常通りおこなってほしいきもちはありませんでしたが、そのせいで感染者が増えてしまったら大変なことになるから」など、感染拡大防止のため休校等の措置に理解を示す意見が多く挙がった。
- ・さらに、「学校はたくさんの人が集まるから」と学校はリスクが高いという意見、「子供達の感染は保護者などにも影響し、感染拡大してしまうと思ったから」と本人だけでなく、家族や周囲にも感染を広げてしまう可能性があるという意見、「命より大事なものは無いから」と感染したら命に関わる可能性があるという意見も見られた。
- ・また、「電車などの公共交通機関に乗らなければいけないので感染がもっと拡大するおそれがあるから」と通学途中で感染の危険性、感染拡大の可能性があると訴える声も。

(前問：地域によって休校、入学式・卒業式の縮小や中止が決定されました。以下から、考えに近いものを選択してください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「やむを得ない」：n=910)

感染拡大を防ぐため

- ・これ以上の感染拡大を防ぐためには必要なことだった。(女性)
- ・コロナ感染者がさらに増えるのは日本が大変なことになりそうだから。(男性)
- ・正直、自分が卒業する側だったので通常通りおこなってほしいきもちはありませんでしたが、そのせいで感染者が増えてしまったら大変なことになるから(女性)
- ・確かに、入学式や卒業式が中止になったことに関しては可哀想だと思いが、学校が感染拡大の温床となるよりはマシだと考えるから。(男性)
- ・コロナが広がるのを抑えるためには致し方ないと思ったから(男性)
- ・感染を拡大させるわけにはいかないから。学校側が責任を問われる可能性がある。(男性)
- ・感染拡大を防止するためにはしようがない。(男性)
- ・ウイルスの感染拡大を防ぐためには、仕方のない事だと思ふので。(男性)
- ・感染が拡大する可能性が高いから。(女性)
- ・個人的には学校で友達とワイワイ過ごす日々がとても好きなので再開して欲しいが、今の状況だと感染をあげてしまうかもしれないので仕方がない(男性)

学校は人が集まるから／密を避けるため

- ・3密であり、感染リスクが高いため。(女性)
- ・学校はたくさんの人が集まるから(女性)
- ・人が集まるためクラスターになる危険性があった(男性)
- ・中止はやりきれないし、できれば通常通り開催したいが、たくさんの人が集まる機会は避けるべきだと思うから。(女性)
- ・クラスターが発生する可能性があるから(男性)
- ・学校をそのまま再開してクラスターが発生するとコロナウイルスが収束しないと見たから(男性)
- ・集団感染が起こって免疫力のない人々が亡くなるなら縮小よりも中止して仕方がない(女性)
- ・人が集まって感染拡大を起してしまうのなら、そのような対策をせざるを得ないと思ったから(女性)

家族や周囲にうつってしまうため

- ・学校は人が集まる場であるから。子どもが感染するリスク、知らぬ間に感染した子どもがウイルスを持ち帰り家族を感染するリスクが高いから。(女性)
- ・学校が感染源となつてはいけないと思う家族に感染が広がってしまう(男性)
- ・児童や生徒が感染したとしても軽症で済む可能性が高いが、その親や祖父母をはじめとする高齢者につつしてしまうと一気に感染の拡大と重症者の急増につながると思うから。そういった要因はできる限り減らすべき。(女性)
- ・子供達の感染は第一に防ぐべきと思った。そして、子供達の感染は保護者などにも影響し、感染拡大してしまうと思ったから(男性)

命の方が大事

- ・その時のことを思うと開催したいと思う気持ちも分かるけれど、そこで感染してしまうと命に関わってしまうし、その後の将来に影響が出てしまうから(女性)
- ・どんな行事も人命には代えられないから。(女性)
- ・命より大事なものは無いから(男性)
- ・自分がウイルスを持っている可能性は否定できないし、入学式や卒業式といった行事が行われることによって、尊い命を奪ってしまうこともあり得るから。今は我慢して、もう少したった時に、あの時外出しなくて良かったと思えるようになって感じるから。(女性)
- ・学校生活の中で重要な行事の内の1つであるが、感染してしまつたら下手すれば亡くなってしまう可能性があるから。(男性)
- ・感染して死んでしまったら元も子もない(男性)

早く収束させるため

- ・その集団に感染者がいた場合集団感染を起こし、結局さらに休校が長引くから(男性)
- ・感染を収束させるには仕方のないことだから(女性)
- ・感染を早く収束させるには必要。感染時期を長引かせるよりは良い。(男性)
- ・多くの人間が感染してしまい、学校を始めることができなくなるから。(男性)
- ・例えば卒業式を行ってそこで感染拡大した場合、収束が遅くなりさらに中止すべき行事が増えてしまうため、今後の行事中止を最小にするには今行っていることすべてを中止にすべきである。(女性)

公共交通機関で感染拡大のおそれがある

- ・学校はほんとに密だし、そこまで電車などの公共交通機関に乗らなければいけないので感染がもっと拡大するおそれがあるから(女性)
- ・対策を考える時間が必要だと思つたら、通学に公共交通機関を使う学校もあるから。(男性)
- ・電車移動で感染する恐れがあるから(女性)

自分が感染しないため／感染させないため

- ・感染が怖いから。(女性)
- ・感染することが一番怖いから(男性)
- ・自分も感染するかもしれないから。(男性)
- ・感染させないためなら仕方が無いと思う(女性)
- ・入学式や卒業式は人生で一度きりのものだが、そこで感染して自分や他人の人生が終わる可能性だって十分にあるから。(女性)

【休校や入学式・卒業式の縮小や中止について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

休校や入学式・卒業式の縮小や中止について 回答理由 2/2

- ・「通常通り実施すべき」とした人からは、「いつまでも休校してたら、勉強が追いつかなくなる」「進学や進級に大きく影響が出ているから」など勉強についての不安の声や、「思い出がなくなる」といった意見が寄せられた。
- ・「わからない」とした人からも「大事な新生活スタートが遅れて不安が大きいため」といった不安の声が挙がる。「やむを得ないことは分かっていたけど、自分自身が卒業・入学のタイミングだったからとても悲しい」「やむを得ないが当事者達の気持ちを考えると開催するべきだし、今も出勤している人達がいるならそういった式をやってもそんなに変わらなかったはず」と、状況を見るとやむを得ないと理解は示しつつも納得しきれないという様子もうかがえた。

(前問：地域によって休校、入学式・卒業式の縮小や中止が決定されました。以下から、考えに近いものを選択してください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「通常通り実施すべき」：n=32 / 「わからない」：n=58)

「通常通り実施すべき」回答理由

- ・いつまでも休校してたら、勉強が追いつかなくなる (女性)
- ・ちょっと過剰な気がするから。(男性)
- ・パニックになるより、家にいても手洗い等実施しなかったり、換気もしていない家が多いとのこと。その為学校等は通常に行い、そこでしっかり感染症についての勉強をするべきだと思う (男性)
- ・家にいると言っても出ていく人は多いし、家族が出入りすれば意味がないから (男性)
- ・感染が拡大していない地域でも休校になっている。これ以上我々生徒の負担を増やしてほしくない。(男性)
- ・進学や進級に大きく影響が出ているから。(女性)
- ・思い出がなくなる。当事者になったから。(男性)
- ・人生の中でも大事な思い出になるから (男性)

「わからない」回答理由

- ・どうするのが1番いいのかわからない (男性)
- ・一概にはいえない (女性)
- ・それぞれの事情や背景、環境などが異なるから (男性)
- ・大事な新生活スタートが遅れて不安が大きいため (女性)
- ・多くの人が密集するため感染のリスクが高いのはわかっているけれど、学生としては、限りのある学生生活が休校によって少なくなってしまてすごく悲しい。授業もカリキュラムなど組んでいたと思うので、これからどう調整していくのか少し心配になります。(女性)
- ・やむを得ないことは分かっていたけど、自分自身が卒業・入学のタイミングだったからとても悲しい。(女性)
- ・感染拡大を防ぐためにはそれが最善だったのかもしれないが、実際に卒業式等が中止になってしまった学生の気持ちを考えると、一概に中止や縮小が正しいとも言いきれない (女性)
- ・やむを得ないが当事者達の気持ちを考えると開催するべきだし、今も出勤している人達がいるならそういった式をやってもそんなに変わらなかったはず (女性)
- ・新入学生の気持ちを考えるとたまらないけど、やはりしょうがないことなんだろうなあ。とも思ってしまうので、結局どっちが正解だったのかはっきりと自分の中で答えが出ない。(女性)

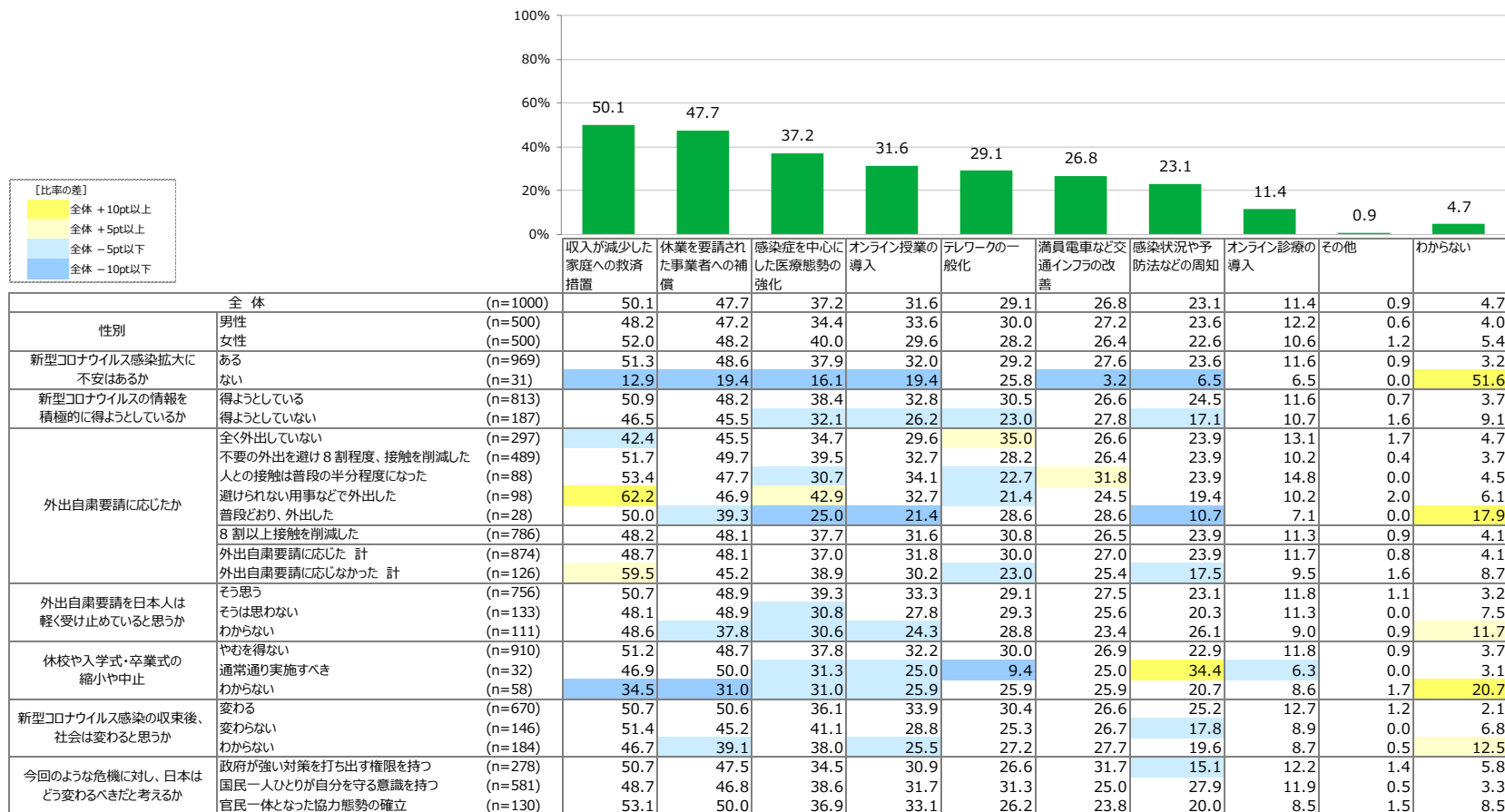
【休校や入学式・卒業式の縮小や中止について 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

新型コロナウイルス感染拡大を防止する上で重要だと思うもの

- 必要な対策は「収入が減少した家庭への救済措置」(50.1%)が最多。次いで「休業を要請された事業者への補償」(47.7%)、「感染症を中心にした医療態勢の強化」(37.2%)と続く。

Q 深刻化する新型コロナウイルス感染拡大を防止する上で特に重要なもの3つまで挙げてください。(複数回答)



新型コロナウイルス感染の収束後、社会は変わると思うか

- 67.0%の人が、収束後の社会は「変わる」と回答。「変わらない」(14.6%)を大きく上回る。

Q 新型コロナウイルス感染の収束後、社会は変わると思いますか。

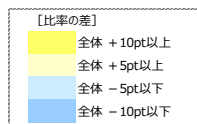
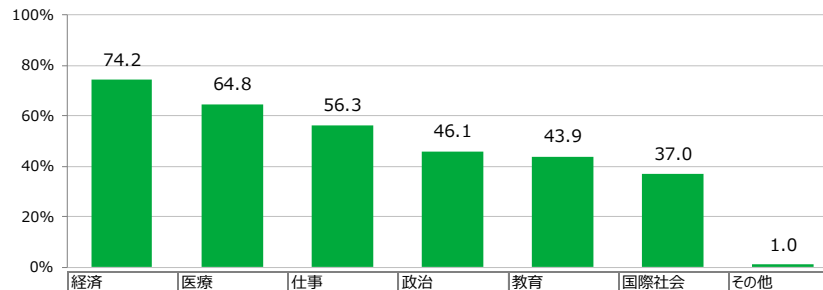


新型コロナウイルス感染の収束後、変わると思う点

- ・ 変わると思う点は、「経済」(74.2%) が最多。次いで「医療」(64.8%)、「仕事」(56.3%) と続く。

■ 新型コロナウイルス感染の収束後、社会は「変わる」回答者

Q 新型コロナウイルス感染の収束後、社会は【変わる】と答えた方にお聞きします。変わると思う点をお選びください。(複数回答)

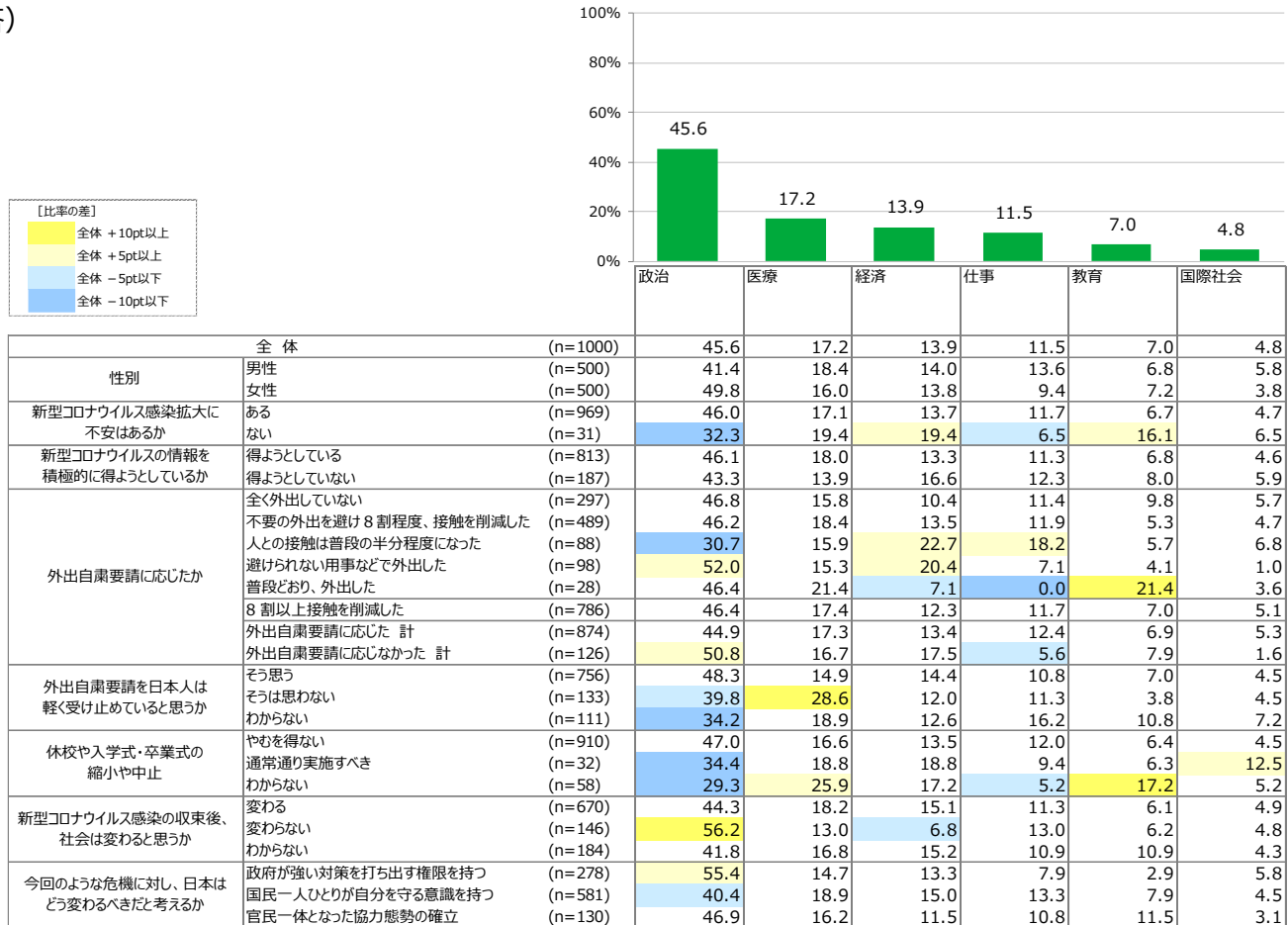


全 体		(n=670)	74.2	64.8	56.3	46.1	43.9	37.0	1.0
性別	男性	(n=368)	72.8	65.5	56.3	48.4	41.8	41.0	0.8
	女性	(n=302)	75.8	63.9	56.3	43.4	46.4	32.1	1.3
新型コロナウイルス感染拡大に不安はあるか	ある	(n=660)	74.2	65.2	56.7	46.7	44.4	37.6	1.1
	ない	(n=10)	70.0	40.0	30.0	10.0	10.0	0.0	0.0
新型コロナウイルスの情報を積極的に得ようとしているか	得ようとしている	(n=578)	73.7	67.3	55.9	49.1	43.3	39.3	1.2
	得ようとしていない	(n=92)	77.2	48.9	58.7	27.2	47.8	22.8	0.0
外出自粛要請に応じたか	全く外出していない	(n=206)	72.8	69.4	48.5	43.7	42.7	38.3	0.5
	不要の外出を避け8割程度、接触を削減した	(n=347)	74.9	64.3	60.5	46.4	46.1	35.7	1.2
	人との接触は普段の半分程度になった	(n=51)	76.5	62.7	54.9	51.0	27.5	33.3	0.0
	避けられない用事などで外出した	(n=54)	72.2	51.9	59.3	46.3	48.1	42.6	3.7
	普段どおり、外出した	(n=12)	75.0	66.7	58.3	58.3	50.0	41.7	0.0
	8割以上接触を削減した	(n=553)	74.1	66.2	56.1	45.4	44.8	36.7	0.9
外出自粛要請に日本人は軽く受け止めていると思うか	そう思う	(n=523)	74.0	65.8	55.8	46.8	44.0	36.3	1.1
	そうは思わない	(n=95)	73.7	67.4	56.8	47.4	48.4	41.1	1.1
休校や入学式、卒業式の縮小や中止	やむを得ない	(n=625)	74.1	65.0	56.3	45.8	43.5	36.3	1.1
	通常通り実施すべき	(n=20)	70.0	50.0	55.0	50.0	55.0	35.0	0.0
新型コロナウイルス感染の収束後、社会は変わると思うか	変わる	(n=670)	74.2	64.8	56.3	46.1	43.9	37.0	1.0
	変わらない	(n=0)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
今回のような危機に対し、日本はどう変わるべきだと考えるか	政府が強い対策を打ち出す権限を持つ	(n=191)	72.8	63.4	53.4	52.9	39.3	38.2	0.0
	国民一人ひとりが自分を守る意識を持つ	(n=395)	74.4	66.8	55.7	44.1	45.1	34.2	1.3
	国民一体となった協力態勢の確立	(n=78)	75.6	57.7	66.7	43.6	50.0	44.9	1.3

変わるべきと思う点

- 変わるべき点は「政治」(45.6%)が最多で、2位以下に差をつけた。
- 次いで「医療」(17.2%)、「経済」(13.9%)と続く。

Q この危機を受けて、社会のどの点が変わるべきだと思いますか。変わるべきと思う点を1つ選んでください。(単一回答)



変わるべきと思う点 回答理由 1/2

- 「政治」と回答した理由は、「国民の為に頑張っている医療関係者、こんな事態でも小売店などでやむを得ず仕事をしている方、失業者や収入が激減した人に手厚い補償をすべき」「補償などの対策が遅すぎる」など補償の対応についての改善を求める意見が挙がる。ほか、「対応が遅い地域と早い地域に差がありすぎる」「政府の素早い決断やはっきりとした政策の表明があれば国民は少しでも安心すると思うから」など、政府の対応の遅さに言及する声も。
- また、「日本は選挙率が悪い」「選挙に行かないと本気で国民のことを考える政治家が出てこないから」と、国民の政治への関心の低さ、投票率の低さを変えていくべきという意見も挙げられた。

(前問：この危機を受けて、社会のどの点が変わるべきだと思いますか。変わるべきと思う点を1つ選んでください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「政治」：n=456)

「政治」回答理由

- ウイルスに対する対策の取り始めが遅かったような気がするから。(男性)
- 政府の対応の遅さなどの問題点、改善点が露見されたと思うから(女性)
- 補償などの対策が遅すぎる(女性)
- 強制的にあれこれすることはできないのは仕方ないけれども、政治が変わらなければ教育も医療も大きく変わらないから(男性)
- もっと早く対策をとるべきだったと思うし、緊急事態宣言がもっと長く続けて確実に感染者を減らしていった方がいいと思うから(女性)
- 国民のために政治家が国民の目線になって対策を出していくべきだと思ったから(女性)
- 同じ混乱を2度と招かないように今回の経験を生かすべきであると思う(男性)
- 今の政治体制では時代に追いついていない、強制力が弱いなど問題点がある。その原因は国民にもあると考えているため、若者を政治に取り込んだりと、土台からもっとしっかりとした体制を築くべきだから。(女性)
- 日本は選挙率が悪い。それなのにコロナが一度流行れば政府の対応が遅いだのなんだの言っている、本当にそれは心から思っているのだろうか？本当に思ってるなら日頃から正しく選挙に行っていたらどうだと思う(男性)
- 選挙に行かないと本気で国民のことを考える政治家が出てこないから(男性)
- 医療関係者や仕事を休まざるを得ない人、家賃が払えなくなる人などに対して緊急時の支援をもっと厚くした方が良くと思う(女性)
- 政府がもっと早く緊急事態宣言を出したり、補償のお金の手配を即急にすべきだった。緊急事態宣言も強制力が無いから出かける人もいる訳だしもっと今後の事を考えたほうがいいと思う。(女性)
- 国民の為に頑張っている医療関係者、こんな事態でも小売店などでやむを得ず仕事をしている方、失業者や収入が激減した人に手厚い補償をすべき(男性)
- 国が対策をしっかり考案してくれないと国民が混乱に陥るから(男性)
- 対応が遅い地域と早い地域に差がありすぎる。(女性)
- 政府の素早い決断やはっきりとした政策の表明があれば国民は少しでも安心すると思うから。(女性)

【社会のどの点が変わるべきだと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

変わるべきと思う点 回答理由 2/2

- 「医療」の回答理由は、「病院で働く人への援助を強化しないと、いつかみんな潰れてしまうと思ったから」「医療崩壊の起きない医療体制を準備してほしいから」「緊急事態時の医療現場の人の待遇を改善する」など、医療崩壊を起こさない体制づくりや、医療従事者への待遇を改善するべきという意見が多く挙げられた。
- 「経済」の回答理由は、「経済的に各家庭や企業、国が厳しい状況にあるため」「経済への打撃が大きいと思うから」。「教育」については「オンライン授業を取り入れるべき」「9月新学期開始でいくべき」など、現状の体制を変えてほしいという意見。
- 「仕事」の回答理由は「テレワークや、時間差出勤、フレックスタイムなど導入するべき」など今回のような非常事態に対応できる体制づくりが必要であるという意見。「国際社会」については「世界全体が団結して支え合いながら問題を解決するべき」「国同士もっと情報の共有が必要」という意見が見られた。

(前問：この危機を受けて、社会のどの点が変わるべきだと思いますか。変わるべきと思う点を1つ選んでください。)

Q 前問でお答えになった理由をご記載ください。(自由回答抜粋・原文のまま掲載) (「医療」：n=172/「経済」：n=139/「仕事」：n=115/「教育」：n=70/「国際社会」：n=48)

「医療」回答理由

- 防護服やマスクの在庫確保 (男性)
- このような危機に備えてもっと医療を充実させておくべきだと思った。また、看護師などの気持ちをもっと考え、看護師などを無理にでも増やすべきだと思った (女性)
- 医療崩壊の起きない医療体制を準備してほしいから。(男性)
- 緊急事態時の医療現場の人の待遇を改善する (男性)
- 医療を発達させて今後このようなことがあった時にすぐに対応できるようにしてほしいから (女性)
- 今回のような突発的な感染症に対応する備えをつくる必要がある (男性)
- 治療薬を作るチームや、医療崩壊に対処できる体制が必要 (女性)
- 感染症がまた流行った時に迅速な対応ができるから (女性)
- 病院で働く人への援助を強化しないと、いつかみんな潰れてしまうと思ったから (女性)
- この経験をふまえて医療崩壊などの混乱に備えた病床の確保などに尽力すべきだと思うから。(女性)

「経済」回答理由

- コロナが理由で経済が一気に不況になるかもしれないから。(男性)
- 積極的に経済を回すようにならなければいけない。(男性)
- 金銭面で困っている方々、特に小さい子がいる母子家庭や父子家庭、収入が激減したお店や家庭などの支援の仕方。(女性)
- 企業への救済を増やすべきだと考えているため。(男性)
- 失業されている方もいるから。(女性)
- コロナの件で、経済的に各家庭や企業、国が厳しい状況にあるため、最も改善すべき点だと思う。(女性)
- コロナで死ぬより経済的に死にそうな人が多いから (女性)
- 経済への打撃が大きいと思うから。(女性)
- 止むを得ず臨時休業しているお店へ補償金を出さなくてはならないと思うから (女性)

【社会のどの点が変わるべきだと思うか 回答理由「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

「仕事」回答理由

- テレワークや、時間差出勤、フレックスタイムなど導入するべきと思うため (女性)
- コロナが流行っている中電車などの公共交通機関を使って通勤させている企業があるので、テレワークにシフトできる社会を作って行くべき (男性)
- インターネットを利用した仕事が一般化すれば、大都市への人口の集中を避けることができ、地方活性化や通勤ラッシュの改善も見込めるから。(男性)
- 外出自粛を要請したとしても、会社は休みになるわけではなく、いま現在でも多くの会社員が出勤している。そのため、しっかりとテレワークの設備、体制、それからこのような非常事態に対応できる術を企業としてつけていかないとだめだと思う (女性)
- 親は普通に仕事に行っている。行かざるを得ない仕事もあるだろうがまだまだ会社が変わらないといけないと思う (女性)

「教育」回答理由

- 1ヶ月分の勉強の量と時間を取り戻す必要があるから！ (女性)
- 積極的にオンライン授業を取り入れるべき (男性)
- 日本の教育体制は遅れていると痛感しました。休校が続くなかで、そのまま3月に卒業させる気ですか？絶対無理だと思います。特に受験生は、なので今年から外国と同じように9月新学期開始でいくべきだと思います。(女性)
- いこういう事態になっても構わないように学校側も、体制を整えておくべきだと思ったから。(女性)
- コロナウイルスでなくとも休校することはあるからオンライン授業を広めるべき (女性)
- 自分自身が学生で、普段通りの授業を受けられていないので、どうかこの状況を変えて欲しいと感じるから。(女性)

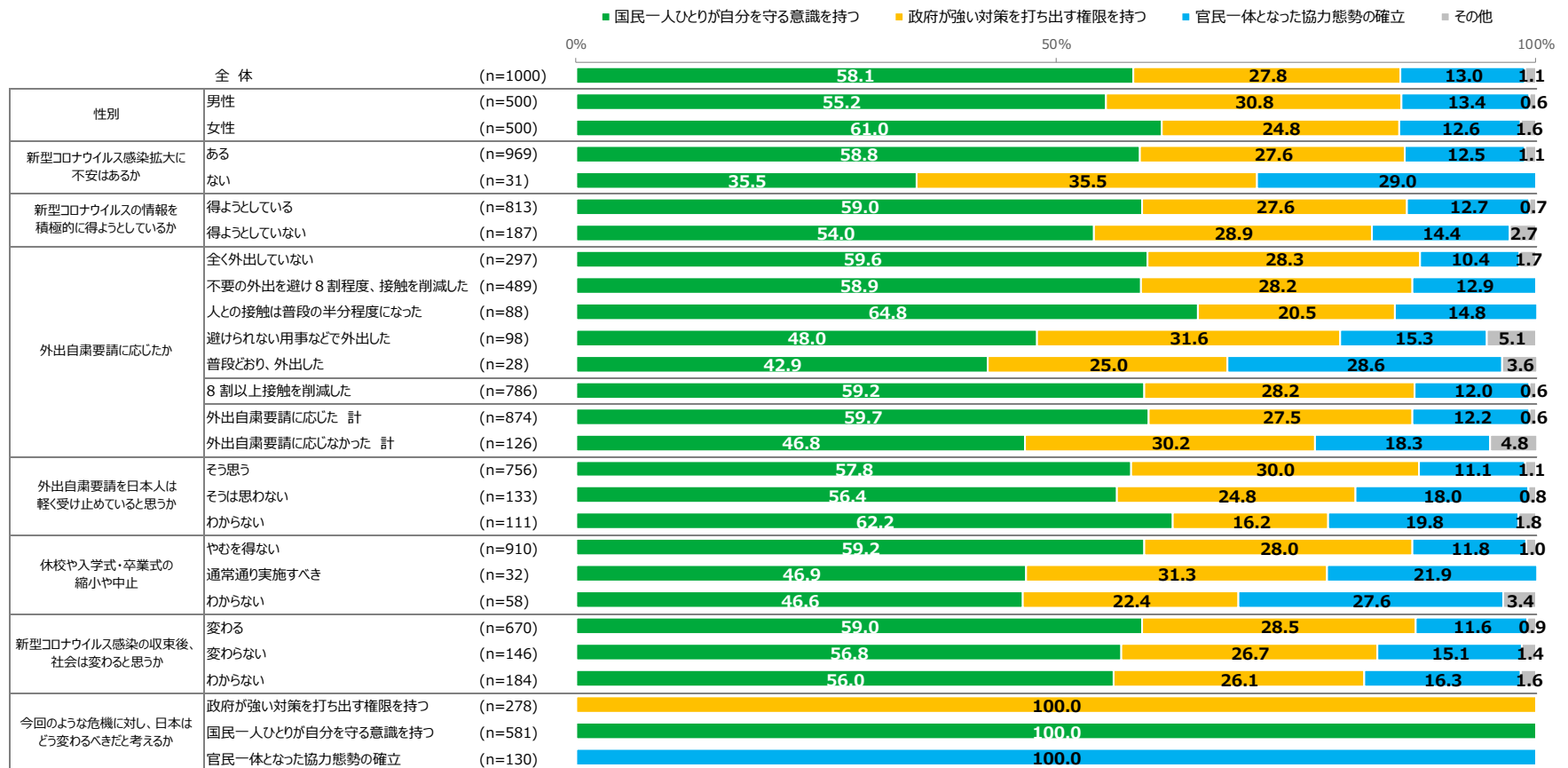
「国際社会」回答理由

- 世界的な問題だから、世界全体が団結して支え合いながら問題を解決するべきだと思う。(女性)
- コロナウイルスの問題はすべての国が立ち向かうべきものである (男性)
- 危険であるという判断を世界的により早く行うことができれば、感染拡大を防げると思うため。(男性)
- 感染初期に欧米でのアジア人に対する差別がみられるといった、正しい情報のやり取りが国家間でしっかり行われていないと思われるような事があったから。(女性)
- 国同士もっと情報の共有が必要だと思います。(女性)

日本はどう変わるべきか

- 日本は「国民一人ひとりが自分を守る意識を持つ」べきという回答が過半数の58.1%。
- 次いで「政府が強い対策を打ち出す権限を持つ」べき（27.8%）と続く。

Q 今回のような危機に対し、日本はどう変わるべきだと考えますか。



どのような社会を目指したいか 1/2

- 目指したい社会について、「これを機に、一人一人が責任感を持った行動ができる社会を目指したい」「国民一人一人が自分に関係ないという認識を改め、責任をもって行動する」など、一人一人が自覚や責任感を持つという回答が多く見られた。
- ほか、「不要な買い占め、買い溜めが発生しない社会」「何に関しても今は賛否両論は必ずあると思うがそこで争っていても何も解決しないからまずは国全体で協力して乗り越えたい」など、お互い協力し助け合える社会。「国民が平和に幸せに生きられる社会作り」「誰もが平等で平和に暮らせる社会」など、皆が平和に暮らせる安全な社会。「好きなところに自由に出かけられる社会」「元どおりの日常」など以前のような生活や社会という声が寄せられた。

Q この危機的状況を乗り越え、どのような社会を目指したいですか。（自由回答抜粋・原文のまま掲載）（n=1000）

一人一人が自覚・責任感を持つ

- これを機に、一人一人が責任感を持った行動ができる社会を目指したい。（男性）
- もっと様々な問題に素早く対応でき税金の使い道を誤らず国民に寄り添える政府と政府に文句を言うだけでなく一人一人が自分の行動に責任を持てる国民がいる社会。（女性）
- 一人ひとりが自分の行動に責任をもつ（女性）
- 一人一人が意識を持つ他人事ではないということを自覚する（女性）
- 一人一人の国民が自覚をもっと持つ社会（男性）
- 国民の意見がもう少し政治に反映される社会が望ましいが、なかなか厳しいと思うのでこういった緊急時に国民ひとりひとりが意識を高くもてる社会。（女性）
- 国民一人一人が感染防止を心がけて、少しでも感染者を減らして気軽にやりたいうことが出来るような社会を目指したいです。（女性）
- 国民一人一人が自分に関係ないという認識を改め、責任をもって行動する（男性）
- 自分を守ることは人を守るにもなるという意識を一人一人が持ち自覚して生活できる社会。（女性）

平和に暮らせる社会／安全な社会

- みんなが安心して暮らせる、貧富の差が少ない世の中になって欲しい。（女性）
- 安心して暮らせる社会（男性）
- 国民が平和に幸せに生きられる社会作りをしたい（女性）
- 元通りの普通に買い物や学校や仕事に行ける安心出来る社会（女性）
- 国民一人一人が安心して過ごせる社会（女性）
- 思いやりのある平和な社会（女性）
- 誰もが平等で平和に暮らせる社会（男性）

協力し合う／助け合える／お互い尊重し合える

- 何に関しても今は賛否両論は必ずあると思うがそこで争っていても何も解決しないからまずは国全体で協力して乗り越えたい。そして前と同じような生活に戻りたい。（女性）
- 不要な買い占め、買い溜めが発生しない社会（男性）
- 一人一人が協力し、今後このような状況に立ち会ってもすぐ収束できるような社会（男性）
- 協力しあって事態が少しでも早く終わらせる気持ちを持つ社会（女性）
- 互いに尊重し合える、安心・安全な社会。（女性）
- 人々が支え合って生きていく社会（女性）
- 誰かを批判し誰かに責任を押し付けるのではなく自分に何が出来るかどうするかなど、トラブルが起きた時自分事として考え互いに助け合いができる社会。（女性）
- 様々な人が互いを尊重し合える社会。（男性）

普通に外出できる／元通りの生活

- 普通に外出できればそれでいい（男性）
- 好きなところに自由に出かけられる社会（女性）
- また前のような活気ある社会（男性）
- 経済的に安定するような元の生活ができる社会に戻りたい。（女性）
- 元どおりの日常（女性）
- 全ての人が今まで通り、好きな所へ出かけることが出来たり、笑顔が増えた社会になってほしい。（女性）
- 当たり前のことが当たり前に行える社会（女性）

国民が一丸となる

- 一体感のある社会（男性）
- 何かあってからでは遅い。国も早め早めの対応を、そして国民が一丸となる社会になってほしい（男性）
- 官民一体となって困難に立ち向かう社会（男性）
- 国民一丸となる団結力（男性）
- 国民一人ひとりが国全体のことを考えて行動できているような社会（女性）
- 国民全員で乗り越える社会（女性）

【この危機的状況を乗り越え、どのような社会を目指したいか「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/

どのような社会を目指したいか 2/2

- 政治に関わる意見としては、「有事の際に素早く動けるように、各部門の専門家で固めた政府を作って欲しい」「対策を早く立て迅速に実行できる組織」「問題に対して柔軟に対応出来る社会」など、問題に対し迅速で柔軟な対応ができる社会を望む声が挙がった。
- ほか、「各現場や国民一人一人の声が届きやすいような政府が作られる事」「国民の声に耳を傾け誠実に対応する社会」など国民の意見が届きやすい社会。「今回のコロナだけではなくまだこの先もこういった状況になるかもしれないから緊急事態に強い社会を目指すべき」「万が一の状況への備えがしっかりと整った社会」など、緊急時・非常時に強い社会。「みんなが選挙にきちんと参加するべき」「若い人も積極的に政治に参加する社会」など、国民が政治に関心を持つ社会という意見が挙がる。

Q この危機的状況乗り越え、どのような社会を目指したいですか。（自由回答抜粋・原文のまま掲載）（n=1000）

問題に対し、迅速に対応できる社会／柔軟な対応ができる社会

- いかなる状況でも迅速に対処する適応力のある社会（女性）
- それぞれが何事にも危機感を持ってこれから起こる天災や感染症などに臨機応変に対応できる社会。（女性）
- また、何か新しい感染症が出てきたときにちゃんと早く対応できる状態になっている社会（女性）
- 政府が強制力をもう少し強め、何事にも対策を素早くできるような社会（男性）
- 対策を早く立て迅速に実行できる組織（男性）
- 変化に対して柔軟な社会。（男性）
- 問題に対して柔軟に対応出来る社会になって欲しい（女性）
- 有事の際に素早く動けるように、各部門の専門家で固めた政府を作って欲しい。（女性）

国民の意見が届きやすい社会

- もっと政府が国民一人一人にしっかりと目を向け今回の事態で浮き出てきた問題をしっかりと目に見える形で変えていける社会になって欲しい（女性）
- 国民が今よりも政治に積極性を持ち、各現場や国民一人一人の声が届きやすいような政府が作られる事。（女性）
- 国民の声に耳を傾け誠実に対応する社会。（女性）
- 国民一人一人が責任を持ち、政府は国民に寄り添う社会。（女性）
- 信頼できる政府、国民の事を考えられる政府になってほしい。（女性）
- 政治家・国会議員が国民の意見を取り入れた政治を行う社会にしたい（男性）

緊急時・非常時に強い社会

- 2度同じことがきても対応できるようにする（男性）
- この状況をきっかけにして導入された新たなものは活用しつつ、国民一人一人の危機意識、政治参加への意識を高め、さらなる有事があった場合にもどうにかして対応できるような社会を目指すべきである。（男性）
- 感染症に対するあらゆる対策がマニュアル化された社会（男性）
- 今回のコロナだけではなくまだこの先もこういった状況になるかもしれないから緊急事態に強い社会を目指すべきだと思う（男性）
- 緊急時に政府が法に基づいた明確な指示を出し、国民がそれを理解し実行出来る社会（男性）
- 非常時に強い社会（男性）
- 万が一の状況への備えがしっかりと整った社会（男性）
- 有事の際に強い国家になってほしい。（男性）

国民がより政治に関心を持つ

- とりあえず、みんなが選挙にきちんと参加するべき（女性）
- ひとりひとりが政治や社会情勢に強い関心を持つような社会（女性）
- 国民がもっと政治に関心を寄せ、投票率を上げ国民目線の政府の構築（女性）
- 国民一人一人がもっと積極的に同じ方向を見て政治に参加するべきだと思う（女性）
- 若い人も積極的に政治に参加する社会（女性）
- 政治に関心を持つ社会（男性）
- 日本のリーダー格の人たちが少し頼りないと感じたので、当たり前のことだけ選挙に参加したい。SNSで文句を言うだけでなく自分たちの行動で日本の未来を変えていく（女性）
- 幼児から高齢者まで全ての人が政治・経済状況に少しでも関心を持ち、またその理解を深めてより正しい行動を自己で行える社会。（男性）

【この危機的状況乗り越え、どのような社会を目指したいか「自由回答集」】

日本財団公式webサイトに掲載 https://www.nippon-foundation.or.jp/what/projects/eighteen_survey/